

# 別添資料

## 文化財一覧・年表

---

- 資料 1 指定等文化財一覧
- 資料 2 未指定文化財一覧
- 資料 3 熊野町の歴史概況（年表）

## 資料1 指定等文化財一覧

### ■熊野町の指定文化財（町指定）

令和6年(2024)5月1日現在

種類	種別	指定年月日	名称	所在地	備考	
有形文化財	建造物	H4. 8. 20	榊山神社社殿	中溝区八幡山		
有形文化財	建造物	H12. 2. 1	城堀不動堂	城之堀区不動原		
有形文化財	美術工芸品	彫刻	S62. 10. 1	狛犬	新宮区榊森神社内	寄木造り一対
有形文化財	美術工芸品	工芸品	H6. 8. 1	榊山神社石玉垣	中溝区八幡山	
有形文化財	美術工芸品	工芸品	H7. 10. 1	鬼瓦	中溝区宮ノ前	
有形文化財	美術工芸品	古文書	S62. 10. 1	安芸国安南郡熊野村検地帳	広島県立文書館	
民俗文化財	無形の民俗文化財		H10. 12. 1	榊山神社神楽踊り		
記念物	遺跡	H1. 12. 1	ゆるぎ岩、観音堂、磨崖仏を含む一帯	中溝区観音平		
記念物	植物	S55. 5. 1	光教坊の乳下りイチョウ	中溝区光教坊境内		
記念物	植物	S55. 5. 1	光教坊のモッコク	中溝区光教坊境内		
記念物	植物	S55. 5. 1	益永邸のヒイラギ	個人		
記念物	植物	S55. 5. 1	岸田八幡宮のタブ	呉地区岸田八幡宮境内		
記念物	植物	S55. 5. 1	佐々木邸のエノキ	個人		
記念物	植物	H4. 10. 5	呉地ダム湿原群	呉地ダム周辺		

### ■国登録有形文化財

令和6年(2024)5月1日現在

種類	種別	登録年月日	名称	所在地	備考
有形文化財	建造物	R 2. 4. 3	榊森神社本殿	新宮区	
有形文化財	建造物	R 2. 4. 3	榊森神社拝殿	新宮区	

資料2 未指定文化財一覧

番号	種類	種別	名称	所在地 (地区)	出典・その他
1	有形・建 (有形文化財・建造物の略、以下同様)	建築	草葺き屋根の建物: 呉地1	呉地	WSA班
2	有形・建	建築	茅葺き民家(かぶせ屋根): 呉地2	呉地	佃氏資料
3	有形・建	建築	茅葺き民家(かぶせ屋根): 呉地3	呉地	佃氏資料
4	有形・建	建築	茅葺き民家(かぶせ屋根): 呉地4	呉地	佃氏資料
5	有形・建	建築	茅葺き民家(かぶせ屋根): 呉地5	呉地	佃氏資料
6	有形・建	建築	茅葺き民家(かぶせ屋根): 呉地6	呉地	佃氏資料
7	有形・建	建築	茅葺き民家(かぶせ屋根): 呉地7	呉地	佃氏資料
8	有形・建	建築	茅葺き民家(かぶせ屋根): 呉地8	呉地	佃氏資料
9	有形・建	建築	茅葺き民家(かぶせ屋根): 呉地9	呉地	佃氏資料
10	有形・建	建築	茅葺き民家(かぶせ屋根): 呉地10	呉地	佃氏資料
11	有形・建	建築	茅葺き民家(かぶせ屋根): 呉地11	呉地	佃氏資料
12	有形・建	建築	茅葺き民家(かぶせ屋根): 呉地12	呉地	佃氏資料
13	有形・建	建築	茅葺き民家(かぶせ屋根): 呉地13	呉地	佃氏資料
14	有形・建	建築	茅葺き民家(かぶせ屋根): 呉地14	呉地	佃氏資料
15	有形・建	建築	茅葺き民家(かぶせ屋根): 呉地15	呉地	佃氏資料
16	有形・建	建築	茅葺き民家(かぶせ屋根): 呉地16	呉地	佃氏資料
17	有形・建	建築	茅葺き民家(かぶせ屋根): 呉地17	呉地	佃氏資料
18	有形・建	建築	茅葺き民家(かぶせ屋根): 呉地18	呉地	佃氏資料
19	有形・建	建築	茅葺き民家(かぶせ屋根): 呉地19	呉地	佃氏資料
20	有形・建	建築	茅葺き民家: 出来庭1	出来庭	佃氏資料
21	有形・建	建築	茅葺き民家(かぶせ屋根): 出来庭2	出来庭	佃氏資料
22	有形・建	建築	茅葺き民家(かぶせ屋根): 出来庭3	出来庭	佃氏資料
23	有形・建	建築	茅葺き民家(かぶせ屋根): 出来庭4	出来庭	佃氏資料
24	有形・建	建築	茅葺き民家(かぶせ屋根): 出来庭5	出来庭	佃氏資料
25	有形・建	建築	茅葺き民家(かぶせ屋根): 出来庭6	出来庭	佃氏資料
26	有形・建	建築	茅葺き民家(かぶせ屋根): 出来庭7	出来庭	佃氏資料
27	有形・建	建築	茅葺き民家(かぶせ屋根): 出来庭8	出来庭	佃氏資料
28	有形・建	建築	茅葺き民家(かぶせ屋根): 出来庭9	出来庭	佃氏資料
29	有形・建	建築	茅葺き民家(かぶせ屋根): 出来庭10	出来庭	佃氏資料
30	有形・建	建築	茅葺き民家(かぶせ屋根): 出来庭11	出来庭	佃氏資料
31	有形・建	建築	茅葺き民家(かぶせ屋根): 出来庭12	出来庭	佃氏資料
32	有形・建	建築	茅葺き民家(かぶせ屋根): 出来庭13	出来庭	佃氏資料
33	有形・建	建築	茅葺き民家(かぶせ屋根): 出来庭14	出来庭	佃氏資料
34	有形・建	建築	茅葺き民家(かぶせ屋根): 出来庭15	出来庭	佃氏資料
35	有形・建	建築	茅葺き民家(かぶせ屋根): 出来庭16	出来庭	佃氏資料
36	有形・建	建築	茅葺き民家(かぶせ屋根): 出来庭17	出来庭	佃氏資料
37	有形・建	建築	茅葺き民家(かぶせ屋根): 出来庭18	出来庭	佃氏資料
38	有形・建	建築	茅葺き民家(かぶせ屋根): 出来庭19	出来庭	佃氏資料
39	有形・建	建築	茅葺き民家(かぶせ屋根): 出来庭20	出来庭	佃氏資料
40	有形・建	建築	茅葺き民家(かぶせ屋根): 出来庭21	出来庭	佃氏資料
41	有形・建	建築	茅葺き民家(かぶせ屋根): 出来庭22	出来庭	佃氏資料
42	有形・建	建築	茅葺き民家(かぶせ屋根): 出来庭23	出来庭	佃氏資料
43	有形・建	建築	茅葺き民家(かぶせ屋根): 出来庭24	出来庭	佃氏資料
44	有形・建	建築	草葺き屋根の建物: 中溝1	中溝	WSA班
45	有形・建	建築	茅葺き民家: 中溝2	中溝	佃氏資料
46	有形・建	建築	茅葺き民家: 中溝3	中溝	佃氏資料
47	有形・建	建築	茅葺き民家: 中溝4	中溝	佃氏資料







201	有形・建	建築	茅葺き民家(かぶせ屋根):平谷2	平谷	佃氏資料
202	有形・建	建築	茅葺き民家(かぶせ屋根):平谷3	平谷	佃氏資料
203	有形・建	建築	茅葺き民家(かぶせ屋根):平谷4	平谷	佃氏資料
204	有形・建	建築	茅葺き民家(かぶせ屋根):平谷5	平谷	佃氏資料
205	有形・建	建築	茅葺き民家(かぶせ屋根):平谷6	平谷	佃氏資料
206	有形・建	建築	茅葺き民家(かぶせ屋根):平谷7	平谷	佃氏資料
207	有形・建	建築	茅葺き民家(かぶせ屋根):平谷8	平谷	佃氏資料
208	有形・建	建築	茅葺き民家(かぶせ屋根):平谷9	平谷	佃氏資料
209	有形・建	建築	阿弥陀堂(梅枝堂)	呉地	温故知新
210	有形・建	建築	岸田八幡宮	呉地	温故知新
211	有形・建	建築	貴船神社	呉地	WSB班
212	有形・建	建築	貴船神社釈迦堂・木彫の仏像	呉地	WSA班
213	有形・建	建築	皇帝神社	呉地	温故知新
214	有形・建	建築	姫白観音	呉地	温故知新
215	有形・建	建築	山の神(盆踊りの太鼓降ろし)(呉地天狗平)	呉地	WSB班・梶矢さん資料
216	有形・建	建築	大歳神社(大年神社)	出来庭	温故知新
217	有形・建	建築	佐太夫神社	出来庭	温故知新
218	有形・建	建築	稲荷神社	中溝	温故知新
219	有形・建	建築	熊野町郷土館	中溝	
220	有形・建	建築	熊野本宮社	中溝	温故知新
221	有形・建	建築	光教坊	中溝	温故知新
222	有形・建	建築	西光寺	中溝	温故知新
223	有形・建	建築	榊山神社(八幡、石段、玉垣)	中溝	WSB班
224	有形・建	建築	諏訪神社	中溝	温故知新
225	有形・建	建築	ゆるぎ観音	中溝	温故知新
226	有形・建	建築	石嶽山観音堂	萩原	温故知新
227	有形・建	建築	牛神社	萩原	温故知新
228	有形・建	建築	胡子神社	萩原	温故知新
229	有形・建	建築	堂風呂神社	萩原	WSB班
230	有形・建	建築	土岐神社	萩原	温故知新
231	有形・建	建築	横山薬師	萩原	WSB班
232	有形・建	建築	龍王神社	萩原	WSB班
233	有形・建	建築	龍王神社奥之院	萩原	温故知新
234	有形・建	建築	酒蔵(馬上酒造)	城之堀	WSB班
235	有形・建	建築	十王神社(小倉神社)	城之堀	温故知新
236	有形・建	建築	城之堀不動堂(辻堂)	城之堀	梶矢さん資料
237	有形・建	建築	そら不動	城之堀	温故知新
238	有形・建	建築	高木製作所旧工場	城之堀	WSB班
239	有形・建	建築	豊橋稲荷	城之堀	温故知新
240	有形・建	建築	不動堂	城之堀	温故知新
241	有形・建	建築	初陣薬師堂	初神	WSA班
242	有形・建	建築	薬師堂	初神	温故知新
243	有形・建	建築	若宮神社	初神	温故知新
244	有形・建	建築	榊森神社(新宮大明神)	新宮	温故知新
245	有形・建	建築	重林寺観音堂	新宮	WSA班
246	有形・建	建築	富田家住宅(江戸頃)	新宮	WSA班
247	有形・建	建築	毘沙門さん	新宮	WSA班
248	有形・建	建築	龍王神社奥ノ院	新宮	WSA班
249	有形・建	建築	貴船神社	川角	温故知新
250	有形・建	建築	釈迦堂	川角	温故知新
251	有形・建	建築	大正期建築の説教所	平谷	WSA班

252	有形・建	建築	中野邸の社倉	平谷	WSA班・梶矢さん資料
253	有形・建	建築	松永家住宅(門とその上の住居)	平谷	梶矢さん資料
254	有形・建	建築	的場神社	平谷	温故知新
255	有形・建	建築	明神社(巖島神社)	平谷	温故知新
256	有形・建	建築	落縁		梶矢さん資料
257	有形・建	建築	山ノ神社(上深原)		WSB班
258	有形・建	石造物	五輪塔(海上側古墓)	新宮	温故知新
259	有形・建	その他	呉の軍港に水を流すために造られた馬橋	中溝	WSB班
260	有形・建	その他	山路橋	萩原	WSB班
261	有形・建	その他	新宮地区竜王山登山道の途中にある石垣	新宮	WSA班
262	有形・建	その他	村界橋	新宮	WSB班
263	有形・美 (有形文化財・美術工芸品の略、以下同様)	絵画	奉納額(榊山神社)	中溝	
264	有形・美	絵画	絵馬・客員(榊森神社)	新宮	
265	有形・美	彫刻	阿弥陀如来像(光教坊)	中溝	梶矢さん資料
266	有形・美	彫刻	狛犬(熊野本宮社)	中溝	
267	有形・美	彫刻	狛犬(榊山神社)	中溝	
268	有形・美	彫刻	狛犬(榊森神社)	新宮	
269	有形・美	彫刻	仏像数体(重林寺)	新宮	梶矢さん資料
270	有形・美	工芸品	各工房、元工房に残る古い筆(天末の筆(大筆・昭和10年)、小琴の筆(小筆・昭和15年)、長鋒カイケン(年代不詳))		WSB班
271	有形・美	古文書	江戸時代等(近世以前)と推定される古文書(小学校の答案用紙等が保管されている、個人宅)	平谷	
272	有形・美	考古資料	石器、土器等(熊野町郷土館)	中溝	
273	有形・美	歴史資料	坊田かずま楽譜集(熊野町図書館)	中溝	
274	有形・美	歴史資料	坊田かずまの資料(熊野町郷土館、町民会館等)	中溝	
275	有形・美	歴史資料	郷土館前庭にある道標	中溝	WSA班
276	有形・美	歴史資料	立石碑(上深原)	萩原	WSB班
277	有形・美	歴史資料	石碑	城之堀	WSB班
278	有形・美	歴史資料	的場神社奉納額	平谷	梶矢さん資料
279	有形・美	歴史資料	川角村・平谷村・熊野村合併の資料	平谷	WSA班
280	有形・美	歴史資料	災害の記録(熊野町史、新聞記事等)	全町	
281	有形・美	歴史資料	道路改修などの多くの碑		WSB班
282	有形・美	歴史資料	平谷小学校で学んでいた当時の答案用紙が現存	平谷	WSA班
283	有形・美	歴史資料	道標(右かんのん、左おくかいた)		梶矢さん資料
284	無形文化財		熊野筆の伝統的な製造技術	各所	
285	民俗文化財	有形	音丸常太の墓	呉地	温故知新
286	民俗文化財	有形	亀趺墓	呉地	WSB班
287	民俗文化財	有形	筆塚	中溝	温故知新
288	民俗文化財	有形	毛筆元祖頌徳之碑	中溝	温故知新
289	民俗文化財	有形	佐太夫の墓	城之堀	温故知新
290	民俗文化財	有形	毛筆元祖之碑	城之堀	温故知新
291	民俗文化財	有形	熊平家祖先之墓	初神	梶矢さん資料
292	民俗文化財	有形	柳生氏の墓	初神	WSA班
293	民俗文化財	有形	柳生李橋の墓	初神	温故知新

294	民俗文化財	有形	六地藏	初神	梶矢さん資料
295	民俗文化財	有形	道円の墓	新宮	温故知新
296	民俗文化財	有形	バランスストーン	平谷	温故知新
297	民俗文化財	有形	井上治平の墓		梶矢さん資料
298	民俗文化財	有形	製筆用具・原材料	各所	
299	民俗文化財	有形	平谷村石工集団の古い道具		WSA班
300	民俗文化財	有形	古い瓦(松屋の瓦)		WSB班
301	民俗文化財	無形	榊森神社の湯立ちの神事	新宮	WSA班
302	民俗文化財	無形	とんど		WSA班
303	民俗文化財	無形	生業としての熊野筆	各所	
304	民俗文化財	無形	はっすん		WSA班
305	記念物	遺跡	呉地ダムからの区内への灌漑用水(上井手、下井手)	呉地	WSB班
306	記念物	遺跡	ハグイ原遺跡	呉地	温故知新
307	記念物	遺跡	大水南地遺跡	中溝	温故知新
308	記念物	遺跡	台場跡	中溝	WSAB班
309	記念物	遺跡	競馬場跡地(S26枕崎台風の土石流でなくなった)	萩原	WSB班
310	記念物	遺跡	土岐城跡	萩原	WSAB班
311	記念物	遺跡	ネコヤ井手などの水路	萩原	WSB班
312	記念物	遺跡	古井戸	萩原	WSB班
313	記念物	遺跡	砲台跡(2箇所)と冷却用水槽	萩原	WSAB班
314	記念物	遺跡	道上遺跡	萩原	温故知新
315	記念物	遺跡	四貫分城跡	萩原	温故知新
316	記念物	遺跡	城の堀跡	城之堀	WSA班
317	記念物	遺跡	嵩山城跡	城之堀	WSAB班
318	記念物	遺跡	堀之城跡	城之堀	WSAB班
319	記念物	遺跡	岡遺跡(住居跡)	初神	温故知新
320	記念物	遺跡	岡古墳	初神	WSA班
321	記念物	遺跡	熊野東防災交流センター北の山裾に貝塚跡や江戸以前の共同墓地があった	初神	WSA班
322	記念物	遺跡	太平洋戦争中に焼夷弾の落とされた跡	初神	WSA班
323	記念物	遺跡	古い五輪塔	初神	WSA班
324	記念物	遺跡	三谷神社と天満宮、天満山と菅原道真の御座石	初神	WSB班
325	記念物	遺跡	榊森城跡	新宮	WSA班
326	記念物	遺跡	東深原遺跡(包含地)	新宮	温故知新
327	記念物	遺跡	中倉山山裾の石積み堰堤	平谷	WSA班
328	記念物	遺跡	平谷古墳	平谷	WSAB班
329	記念物	遺跡	平谷小学校跡地と石垣	平谷	WSA班
330	記念物	遺跡	本庄北尋常小学校跡地	平谷	WSA班
331	記念物	遺跡	柳ノ本遺跡	平谷	温故知新
332	記念物	遺跡	皿田池(呉地)等の溜池(多数)	各所	WSB班
333	記念物	遺跡	玉泉寺跡の五輪塔		梶矢さん資料
334	記念物	遺跡	その他ため池群(小迫堤池群など)	全町	WSB班
335	記念物	遺跡	広島方面への峠	初神・城之堀・中溝	WSB班
336	記念物	遺跡	往還(熊野往還等)、古道(三尺道等)	複数地区	
337	記念物	名勝地	滝	呉地	
338	記念物	名勝地	洞所山	初神	WSB班

339	記念物	動物	ウグイス	町内	熊野の自然(町HP)
340	記念物	動物	ウスタビガ	町内	熊野の自然(町HP)
341	記念物	動物	ウラギンスジヒョウモン	町内	レッドデータブックひろしま 2021
342	記念物	動物	エゴノネコアシアブラムシ	町内	熊野の自然(町HP)
343	記念物	動物	オオトモエ	町内	熊野の自然(町HP)
344	記念物	動物	キイロスズメ	町内	熊野の自然(町HP)
345	記念物	動物	ギフチョウ	町内	レッドデータブックひろしま 2021
346	記念物	動物	クスサン	町内	熊野の自然(町HP)
347	記念物	動物	コバネアオイトトンボ	町内	レッドデータブックひろしま 2021
348	記念物	動物	ゴマダラカミキリ	町内	熊野の自然(町HP)
349	記念物	動物	サシバ	町内	レッドデータブックひろしま 2021
350	記念物	動物	ジュウジナガカメムシ	町内	熊野の自然(町HP)
351	記念物	動物	セスジスズメ	町内	熊野の自然(町HP)
352	記念物	動物	ダイミョウセセリ	町内	熊野の自然(町HP)
353	記念物	動物	タワヤモリ	町内	レッドデータブックひろしま 2021
354	記念物	動物	チャドグガ	町内	熊野の自然(町HP)
355	記念物	動物	チュウゴクブチサンショウウオ	町内	レッドデータブックひろしま 2021
356	記念物	動物	ハイイロチョッキリ	町内	熊野の自然(町HP)
357	記念物	動物	ハッチョウトンボ	町内	レッドデータブックひろしま 2021
358	記念物	動物	ヒクイナ	町内	レッドデータブックひろしま 2021
359	記念物	動物	フクラスズメ	町内	熊野の自然(町HP)
360	記念物	動物	ベニシジミ	町内	熊野の自然(町HP)
361	記念物	動物	ミズスマシ	町内	レッドデータブックひろしま 2021
362	記念物	動物	メンガタスズメ	町内	熊野の自然(町HP)
363	記念物	動物	ルリタテハ	町内	熊野の自然(町HP)
364	記念物	動物	ルリヨシノボリ	町内	レッドデータブックひろしま 2021
365	記念物	植物	アオキ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
366	記念物	植物	アオギリ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
367	記念物	植物	アオツツラフジ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
368	記念物	植物	アオハダ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
369	記念物	植物	アカイボカサタケ	町内	熊野の自然(町HP)
370	記念物	植物	アカクロマツ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
371	記念物	植物	アカシデ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
372	記念物	植物	アカマツ	町内	熊野の自然(町HP)
373	記念物	植物	アカメガシワ	町内	熊野の自然(町HP)
374	記念物	植物	アキグミ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
375	記念物	植物	アキノキリンソウ	町内	熊野の自然(町HP)
376	記念物	植物	アケビ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001

377	記念物	植物	アケボノソウ	町内	熊野の自然(町HP)
378	記念物	植物	アサガラ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
379	記念物	植物	アズキナシ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
380	記念物	植物	アセビ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
381	記念物	植物	アテツマンサク	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
382	記念物	植物	アブラチャン	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
383	記念物	植物	アベマキ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
384	記念物	植物	アマギコアジサイ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
385	記念物	植物	アマヅル	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
386	記念物	植物	アメリカセンダングサ	町内	熊野の自然(町HP)
387	記念物	植物	アラカシ	町内	熊野の自然(町HP)
388	記念物	植物	イシモチソウ	町内	レッドデータブックひろしま 2021
389	記念物	植物	イソノキ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
390	記念物	植物	イタチハギ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
391	記念物	植物	イタビカズラ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
392	記念物	植物	イヌガンシ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
393	記念物	植物	イヌガヤ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
394	記念物	植物	イヌザンショウ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
395	記念物	植物	イヌシデ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
396	記念物	植物	イヌツゲ	町内	熊野の自然(町HP)
397	記念物	植物	イヌビワ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
398	記念物	植物	イボタノキ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
399	記念物	植物	イワガラミ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
400	記念物	植物	ウグイスカグラ	町内	熊野の自然(町HP)
401	記念物	植物	ウツギ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
402	記念物	植物	ウマノスズクサ	町内	熊野の自然(町HP)
403	記念物	植物	ウメモドキ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
404	記念物	植物	ウラギンツルグミ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
405	記念物	植物	ウラジロ	町内	熊野の自然(町HP)
406	記念物	植物	ウラジロガンシ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
407	記念物	植物	ウラジロノキ	町内	熊野の自然(町HP)
408	記念物	植物	ウラジロマタタビ	町内	熊野の自然(町HP)
409	記念物	植物	ウラジロマツブサ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001

410	記念物	植物	ウリカエデ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
411	記念物	植物	ウリノキ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
412	記念物	植物	ウリハダカエデ	町内	熊野の自然(町HP)
413	記念物	植物	ウルシ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
414	記念物	植物	ウワミズザクラ	町内	熊野の自然(町HP)
415	記念物	植物	エゴノキ	町内	熊野の自然(町HP)
416	記念物	植物	エノキ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
417	記念物	植物	エビヅル	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
418	記念物	植物	オオイヌノフグリ	町内	熊野の自然(町HP)
419	記念物	植物	オオツルウメモドキ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
420	記念物	植物	オオバアサガラ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
421	記念物	植物	オオバヤシャブシ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
422	記念物	植物	オカトラノオ	町内	熊野の自然(町HP)
423	記念物	植物	オカメザサ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
424	記念物	植物	オクシモアズキナシ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
425	記念物	植物	オニフスベ	町内	熊野の自然(町HP)
426	記念物	植物	カクレミノ	町内	熊野の自然(町HP)
427	記念物	植物	カゴノキ	町内	熊野の自然(町HP)
428	記念物	植物	カスミザクラ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
429	記念物	植物	カナクギノキ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
430	記念物	植物	カナメモチ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
431	記念物	植物	ガマズミ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
432	記念物	植物	カマツカ	町内	熊野の自然(町HP)
433	記念物	植物	ガヤドリナガミツブタケ	町内	熊野の自然(町HP)
434	記念物	植物	カラスザンショウ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
435	記念物	植物	カラタチバナ	町内	熊野の自然(町HP)
436	記念物	植物	カンサイスノキ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
437	記念物	植物	ガンピ	町内	熊野の自然(町HP)
438	記念物	植物	キエビネ	町内	レッドデータブックひろしま 2021
439	記念物	植物	キキョウソウ	町内	熊野の自然(町HP)
440	記念物	植物	キクバエビヅル	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
441	記念物	植物	キクバヤマボクチ	町内	熊野の自然(町HP)
442	記念物	植物	キツタ	町内	熊野の自然(町HP)
443	記念物	植物	キツネノマゴ	町内	熊野の自然(町HP)
444	記念物	植物	キブシ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
445	記念物	植物	キリ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001

446	記念物	植物	キレハノブドウ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
447	記念物	植物	キンラン	町内	レッドデータブックひろしま 2021
448	記念物	植物	クコ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
449	記念物	植物	クサイチゴ	町内	熊野の自然(町HP)
450	記念物	植物	クサギ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
451	記念物	植物	クサノオウ	町内	熊野の自然(町HP)
452	記念物	植物	クズ	町内	熊野の自然(町HP)
453	記念物	植物	クスノキ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
454	記念物	植物	クヌギ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
455	記念物	植物	クマイチゴ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
456	記念物	植物	クマガイソウ	町内	レッドデータブックひろしま 2021
457	記念物	植物	クマシデ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
458	記念物	植物	クミノミズキ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
459	記念物	植物	クマヤナギ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
460	記念物	植物	クリ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
461	記念物	植物	クロキ	町内	熊野の自然(町HP)
462	記念物	植物	クロバイ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
463	記念物	植物	クロマツ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
464	記念物	植物	クロモジ	町内	熊野の自然(町HP)
465	記念物	植物	ケアクシバ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
466	記念物	植物	ケカマツカ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
467	記念物	植物	ケヤキ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
468	記念物	植物	ケヤマハンノキ	町内	熊野の自然(町HP)
469	記念物	植物	コアカソ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
470	記念物	植物	コアジサイ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
471	記念物	植物	コウゾ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
472	記念物	植物	コウヤボウキ	町内	熊野の自然(町HP)
473	記念物	植物	コガクウツギ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
474	記念物	植物	コカラスザンショウ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
475	記念物	植物	コガンピ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
476	記念物	植物	コシアブラ	町内	熊野の自然(町HP)
477	記念物	植物	コツクバナウツギ	町内	熊野の自然(町HP)
478	記念物	植物	コナラ	町内	熊野の自然(町HP)
479	記念物	植物	コハウチワカエデ	町内	自然からの贈りもの熊

					野町の樹木001
480	記念物	植物	コバノガマズミ	町内	熊野の自然(町HP)
481	記念物	植物	コバノミツバツツジ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
482	記念物	植物	コバノキ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
483	記念物	植物	コマツナギ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
484	記念物	植物	コマユミ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
485	記念物	植物	ゴヨウアケビ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
486	記念物	植物	ゴンズイ	町内	熊野の自然(町HP)
487	記念物	植物	サイコクキツネヤナギ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
488	記念物	植物	ザイフリボク	町内	熊野の自然(町HP)
489	記念物	植物	サカキ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
490	記念物	植物	サギソウ	町内	レッドデータブックひろしま 2021
491	記念物	植物	サクラバハヒノキ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
492	記念物	植物	サネカズラ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
493	記念物	植物	サルトリイバラ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
494	記念物	植物	サルナシ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
495	記念物	植物	サンカクヅル	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
496	記念物	植物	サンショウ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
497	記念物	植物	サンヨウアオイ	町内	熊野の自然(町HP)
498	記念物	植物	シキミ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
499	記念物	植物	シナアブラギリ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
500	記念物	植物	ジャケツイバラ	町内	熊野の自然(町HP)
501	記念物	植物	シャシャンボ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
502	記念物	植物	シュロ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
503	記念物	植物	ショウブ	町内	熊野の自然(町HP)
504	記念物	植物	シリブカガシ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
505	記念物	植物	シルシキミ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
506	記念物	植物	シロオニタケ	町内	熊野の自然(町HP)
507	記念物	植物	シロダモ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
508	記念物	植物	シロツメクサ	町内	熊野の自然(町HP)
509	記念物	植物	スイカズラ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
510	記念物	植物	スギ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
511	記念物	植物	スズメノヤリ	町内	熊野の自然(町HP)
512	記念物	植物	セトウチウンゼンツツジ	町内	自然からの贈りもの熊

					野町の樹木001
513	記念物	植物	セリ	町内	熊野の自然(町HP)
514	記念物	植物	センダン	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
515	記念物	植物	センニンソウ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
516	記念物	植物	センボンヤリ	町内	熊野の自然(町HP)
517	記念物	植物	ソゴ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
518	記念物	植物	タカノツメ	町内	熊野の自然(町HP)
519	記念物	植物	タブノキ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
520	記念物	植物	タマキクラゲ	町内	熊野の自然(町HP)
521	記念物	植物	タマミズキ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
522	記念物	植物	タムシバ	町内	熊野の自然(町HP)
523	記念物	植物	タラノキ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
524	記念物	植物	タラヨウ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
525	記念物	植物	ダンコウバイ	町内	熊野の自然(町HP)
526	記念物	植物	タンナサワフタギ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
527	記念物	植物	チャノキ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
528	記念物	植物	ツクシハギ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
529	記念物	植物	ツクバネウツギ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
530	記念物	植物	ツクバネガシ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
531	記念物	植物	ツタ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
532	記念物	植物	ツチアケビ	町内	熊野の自然(町HP)
533	記念物	植物	ツチグリ	町内	熊野の自然(町HP)
534	記念物	植物	ツヅラフジ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
535	記念物	植物	ツバキキンカクチャワンタケ	町内	熊野の自然(町HP)
536	記念物	植物	ツブラジイ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
537	記念物	植物	ツリバナ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
538	記念物	植物	ツルアジサイ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
539	記念物	植物	ツルウメモドキ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
540	記念物	植物	ツルグミ	町内	熊野の自然(町HP)
541	記念物	植物	テイカカズラ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
542	記念物	植物	テリハノイバラ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
543	記念物	植物	トウコマツナギ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
544	記念物	植物	トウネズミモチ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
545	記念物	植物	トキソウ	町内	レッドデータブックひろしま 2021

546	記念物	植物	ナガバモミジイチゴ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
547	記念物	植物	ナツアサドリ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
548	記念物	植物	ナツツバキ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
549	記念物	植物	ナツハゼ	町内	熊野の自然(町HP)
550	記念物	植物	ナツフジ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
551	記念物	植物	ナナミノキ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
552	記念物	植物	ナワシロイチゴ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
553	記念物	植物	ナワシログミ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
554	記念物	植物	ナンテン	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
555	記念物	植物	ニガイチゴ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
556	記念物	植物	ニシキギ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
557	記念物	植物	ニワウルシ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
558	記念物	植物	ニワトコ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
559	記念物	植物	ヌルデ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
560	記念物	植物	ネコヤナギ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
561	記念物	植物	ネジキ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
562	記念物	植物	ネズミサシ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
563	記念物	植物	ネズミモチ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
564	記念物	植物	ネムノキ	町内	熊野の自然(町HP)
565	記念物	植物	ノアズキ	町内	熊野の自然(町HP)
566	記念物	植物	ノイバラ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
567	記念物	植物	ノグルミ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
568	記念物	植物	ノビル	町内	熊野の自然(町HP)
569	記念物	植物	ノブドウ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
570	記念物	植物	バアソブ	町内	レッドデータブックひろしま 2021
571	記念物	植物	バイカツツジ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
572	記念物	植物	ハイノキ	町内	熊野の自然(町HP)
573	記念物	植物	ハキダメギク	町内	熊野の自然(町HP)
574	記念物	植物	ハゼノキ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
575	記念物	植物	ハタザオ	町内	熊野の自然(町HP)
576	記念物	植物	ハチク	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
577	記念物	植物	ハナイカダ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
578	記念物	植物	ハネミイヌエンジュ	町内	熊野の自然(町HP)

579	記念物	植物	ハハコグサ	町内	熊野の自然(町HP)
580	記念物	植物	ハリエンジュ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
581	記念物	植物	ハリギリ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
582	記念物	植物	ハンショウヅル	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
583	記念物	植物	ハンノキ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
584	記念物	植物	ヒイラギ	町内	熊野の自然(町HP)
585	記念物	植物	ヒガンナムシグサ	町内	熊野の自然(町HP)
586	記念物	植物	ヒサカキ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
587	記念物	植物	ビッチュウヤマハギ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
588	記念物	植物	ヒナタイノコズチ	町内	熊野の自然(町HP)
589	記念物	植物	ヒナラン	町内	レッドデータブックひろしま 2021
590	記念物	植物	ヒノキ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
591	記念物	植物	ヒメコウゾ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
592	記念物	植物	ヒメハギ	町内	熊野の自然(町HP)
593	記念物	植物	ヒメヤシャブシ	町内	熊野の自然(町HP)
594	記念物	植物	ヒメヤマツツジ	町内	熊野の自然(町HP)
595	記念物	植物	ビロードイチゴ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
596	記念物	植物	フキ	町内	熊野の自然(町HP)
597	記念物	植物	フジ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
598	記念物	植物	フデリンドウ	町内	熊野の自然(町HP)
599	記念物	植物	フユイチゴ	町内	熊野の自然(町HP)
600	記念物	植物	ヘラオオバコ	町内	熊野の自然(町HP)
601	記念物	植物	ホオノキ	町内	熊野の自然(町HP)
602	記念物	植物	ホソバタブ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
603	記念物	植物	ホソバママコナ	町内	熊野の自然(町HP)
604	記念物	植物	ボタンクサギ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
605	記念物	植物	ボタンヅル	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
606	記念物	植物	マダケ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
607	記念物	植物	マタタビ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
608	記念物	植物	マツグミ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
609	記念物	植物	マツブサ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
610	記念物	植物	マルバアオダモ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
611	記念物	植物	マルバノホロシ	町内	熊野の自然(町HP)
612	記念物	植物	マルバハギ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
613	記念物	植物	マンネンタケ	町内	熊野の自然(町HP)
614	記念物	植物	マンリョウ	町内	熊野の自然(町HP)

615	記念物	植物	ミズナラ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
616	記念物	植物	ミツバアケビ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
617	記念物	植物	ミヤコイバラ	町内	熊野の自然(町HP)
618	記念物	植物	ミヤマウグイスカグラ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
619	記念物	植物	ミヤマガマズミ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
620	記念物	植物	ミヤマフユイチゴ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
621	記念物	植物	ムクノキ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
622	記念物	植物	ムベ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
623	記念物	植物	ムラサキシキブ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
624	記念物	植物	ムラサキシメジ	町内	熊野の自然(町HP)
625	記念物	植物	ムラサキミカキグサ	町内	レッドデータブックひろしま 2021
626	記念物	植物	メダケ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
627	記念物	植物	メダラ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
628	記念物	植物	モウソウチク	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
629	記念物	植物	モチノキ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
630	記念物	植物	モッコク	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
631	記念物	植物	モミ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
632	記念物	植物	ヤクシソウ	町内	熊野の自然(町HP)
633	記念物	植物	ヤダケ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
634	記念物	植物	ヤツデ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
635	記念物	植物	ヤブウツギ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
636	記念物	植物	ヤブコウジ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
637	記念物	植物	ヤブジラミ	町内	熊野の自然(町HP)
638	記念物	植物	ヤブツバキ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
639	記念物	植物	ヤブニッケイ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
640	記念物	植物	ヤブムラサキ	町内	熊野の自然(町HP)
641	記念物	植物	ヤマイバラ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
642	記念物	植物	ヤマウグイスカグラ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
643	記念物	植物	ヤマウルシ	町内	熊野の自然(町HP)
644	記念物	植物	ヤマガキ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
645	記念物	植物	ヤマグワ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
646	記念物	植物	ヤマコウバシ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001

647	記念物	植物	ヤマザクラ	町内	熊野の自然(町HP)
648	記念物	植物	ヤマジノホトギス	町内	熊野の自然(町HP)
649	記念物	植物	ヤマツツジ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
650	記念物	植物	ヤマトアオダモ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
651	記念物	植物	ヤマトホシクサ	町内	レッドデータブックひろしま 2021
652	記念物	植物	ヤマナラシ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
653	記念物	植物	ヤマハゼ	町内	熊野の自然(町HP)
654	記念物	植物	ヤマハンノキ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
655	記念物	植物	ヤマフジ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
656	記念物	植物	ヤマボウシ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
657	記念物	植物	ヤマモモ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
658	記念物	植物	ユズリハ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
659	記念物	植物	リョウブ	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
660	記念物	植物	リンドウ	町内	熊野の自然(町HP)
661	記念物	植物	リンボク	町内	自然からの贈りもの熊野町の樹木001
662	記念物	地質鉱物	河岸段丘(岸田八幡付近は河原の川石が出る)	呉地	WSB班
663	記念物	地質鉱物	ゆるぎ観音の水	中溝	温故知新
664	記念物	地質鉱物	石嶽観音の水	萩原	温故知新
665	記念物	地質鉱物	市街地内にある分水嶺	城之堀	WSA班
666	記念物	地質鉱物	空不動の水	城之堀	温故知新
667	記念物	地質鉱物	キララ(雲母)の水	新宮	温故知新
668	記念物	地質鉱物	源水	新宮	WSA班
669	記念物	地質鉱物	三石山	川角	
670	文化的景観		平谷稲架風景	平谷	梶矢さん資料
671	伝統的建造物群		中溝通り周辺の古い町並み	中溝	WSB班
672	その他	地名	砂橋	呉地	温故知新
673	その他	地名	火の原	出来庭	温故知新
674	その他	地名	宮の首	中溝	温故知新
675	その他	地名	稲荷の谷	城之堀	温故知新
676	その他	地名	落ち矢	城之堀	温故知新
677	その他	地名	落矢という地名	城之堀	WSB班
678	その他	地名	海上側	新宮	温故知新
679	その他	地名	垣内		温故知新
680	その他	地名	鶴が沢	萩原・城之堀	温故知新
681	その他	地名	土居		温故知新
682	その他	地名	ネコヤ(猫屋)		温故知新
683	その他	地名	橋の名称(徳法師橋、馬橋、砂橋など)	中溝・呉地・萩原	WSB班
684	その他	地名	馬場	萩原・平谷・中溝	温故知新

685	その他	地名	ヤヤズ(矢藪)	初神・萩原	温故知新
686	その他	伝説	涙岩	呉地	温故知新
687	その他	伝説	ゆるぎ岩	中溝	温故知新
688	その他	伝説	夜泣き石	萩原	温故知新
689	その他	上記以外	熊野町の昔からある珍名(人名)		WSA班
690	その他	上記以外	野口雨情作品(作詞)		梶矢さん資料

### 資料3 熊野町の歴史概況（年表）

※昭和63年(1988)までは『熊野町史 生活誌・資料・年表編』の年表より（一部調整）

西 暦	年 号	事 項
2万5,000年前～2万年前ごろ (旧石器時代)		東深原遺跡（局部磨製石斧出土）。
1万年前～2,300年前ごろ (縄文時代)		ハグイ原遺跡（有茎尖頭器出土）。道上遺跡（石器・土器出土）。柳ノ本遺跡（石鏃・スクレーパー出土）。東深原遺跡（尖頭器・石鏃出土）。畦地遺跡（磨製石斧・石皿出土）。
2,000年前～1,700年前ごろ (弥生時代)		白石遺跡（石器・弥生土器出土）。大水南遺跡（土器出土）。狐城遺跡。重地遺跡。木綿地遺跡。
5世紀後半（古墳時代）		阿岐国造が支配していた。 西条盆地に三ツ城古墳が築造された（県下最大の前方後円墳）。
6世紀前半ごろ（古墳時代）		出来の大歳遺跡（須恵器片出土）。
610	推古 18	3月 高句麗の僧曇徴が紙・墨の製法を伝えた。
645	大化元	6月 大化改新政府が樹立された。
701～702	大宝元～2	大宝律令が施行された。 国郡里制が確立し、安芸国に国司が任命され、安芸郡に郡司が任命され、郡内の里に里長が任命された。
710	和銅 3	3月 平城京に遷都した。
715	霊亀元	里を郷と改称し、里長は郷長と称せられた。
794	延暦 13	10月 平安京に遷都した。
812	弘仁 3	6月 空海が嵯峨天皇に毛筆を献上した。
931～938	承平年中	『倭名類聚抄』が作成された。 安芸郡に養隈郷の名がみえる。
933	承平 3	大宮八幡宮（榊山神社）が宇佐八幡宮により勧請されたと伝える。
935～941	承平 5～天慶 4	承平・天慶の乱。 藤原純友が南海・山陽・西海を侵した。
10世紀後半～11世紀前半		このころ安芸郡は安南郡と安北郡に分割され、養隈郷（熊野）は安南郡に属した。
1146	久安 2	2月 平清盛が安芸守に任ぜられた（10年在任）。
1180～1185	治承 4～文治元	治承・寿永の乱。
1181	養和元	熊野本宮が、紀州の熊野本宮社より勧請されたと伝える。
1185	文治元	3月 平家が滅亡した。 源頼朝が守護・地頭の勅許を得た。
1188	文治 4	阿土熊野保が官務家領となった。
1192	建久 3	7月 源頼朝が征夷大將軍に任ぜられた（鎌倉幕府の確立）。
1196	建久 7	阿土熊野保が便補保となった。
1198	建久 9	世能荒山荘が官務家領となった。
1221	承久 3	承久の乱。 武田信光が安芸国の守護に任ぜられた。
1235	嘉禎元	5月 藤原親実が安芸国の守護に任ぜられた。
1264～1273	文永元～10	壬生家の小槻有家が、大宮家の小槻朝治に阿土熊野保を還付するよう訴訟をおこし、還付に成功した。
1273	文永 10	和徳門院領開田荘（海田町奥海田）と阿土熊野荘（保）との間に紛争が生じた。
1303～1305	嘉元年間	榊森神社が、現在の新宮区宮の前に転遷したと伝える。
1333	元弘 3	5月 鎌倉幕府が滅亡した。
1336	建武 3	12月 宮方の熊谷蓮覚が武田信武らの軍と戦って敗れた（矢野城合戦）。
1338	暦応元	8月 足利尊氏が征夷大將軍に任ぜられた（室町幕府の確立）。

14世紀末ごろ		大内義弘が将軍足利義満から安芸東西条を拝領した（熊野盆地を含む）。
1404	応永 11	9月 安芸国人衆 33 名が一揆盟約して、守護山名氏に対抗した。
1445	文安 2	野間重能が将軍足利義政から矢野の地を与えられたと伝える。
1467～1477	応仁元～文明 9	応仁・文明の乱
1523	大永 3	6月 尼子経久が大内氏の拠城鏡山城を陥れた。阿曾沼・野間氏らが尼子氏の麾下に加わった。
1525	大永 5	3月 毛利元就が尼子氏方から大内氏方へ寝返った。
1527	大永 7	2月 大内氏の軍が尼子方阿曾沼氏の拠る熊野要害を切落した。
1535	天文 4	毛利家家臣赤川源左衛門・児玉若狭・渡部新左衛門らが熊野本宮・榊山神社に神田を寄進した。
1540	天文 9	9月 尼子詮久（晴久）が毛利氏の拠城郡山城を攻撃した（翌年正月に尼子氏が敗走した）。
1541	天文 10	5月 毛利・大内連合軍が佐東銀山城を攻めて武田氏を滅ぼした。
1551	天文 20	9月 陶隆房（晴賢）が主君大内義隆を襲い自殺させた。
1555	弘治元	4月 毛利元就が矢野保木城（矢野要害）を攻めて野間氏を滅ぼした。 10月 毛利元就が巖島合戦で陶晴賢を滅ぼした。 この年、毛利氏が熊野本宮・榊山神社に社祿五石を寄進した。
1556	弘治 2	10月 可部の熊野殿（信直）代細迫左京亮が巖島合戦の賞として西条のうち阿土 50 貫熊野 50 貫・小方村 100 貫の地を知行された。 この年、榊山神社において虫除け神楽踊が始められた。 中村次郎左衛門が巖島合戦の賞として西条熊野に給地を宛行われた。
1557	弘治 3	11月 平佐就貞が熊野村の草使（代官）に任命された（28年間在任）。
1558	永禄元	このころ熊野村は 300 貫の地であった。
1558～1569	永禄年中	僧浄喜が超福寺を開いた。
1567	永禄 10	祐乗が西光寺を開いた（慶長 6 年説もある）。
1568	永禄 11	9月 織田信長が足利義昭を奉じて入京した。
1578	天正 6	四郎右衛門が川角村の庄屋となった。
1581	天正 9	9月 梶山新左衛門が平谷村をひらき、庄屋となった。 この年、梶山新左衛門により平谷八幡宮が造営された。
1582	天正 10	6月 本能寺の変により、織田信長が殺された。
1582～1598	天正 10～慶長 3	太閤検地。
1587～1592	天正 15～文禄元	巖島社家・供僧・内侍が熊野村で給地を与えられた。
1588	天正 16	7月 刀狩令が出された。
1588～1591	天正 16～19	毛利氏が惣国検地を実施した。
1591	天正 19	正月 毛利輝元が広島城へ移った。 3月 66 か国人ばらい（戸口調査）が命ぜられた。
1592	文禄元	3月 熊野村の巖島社家内侍領に人ばらいが実施された。
1600	慶長 5	9月 関が原の戦。東軍（徳川家康）が勝利をおさめた。 この年、毛利輝元が萩へ転封となり、かわって福島正則が芸備 49 万石に封ぜられた。
1601	慶長 6	福島氏が領内総検地を実施した。
1603	慶長 8	2月 徳川家康が征夷大將軍に任ぜられた（江戸幕府の確立）。
1615	元和元	5月 大阪城が陥落し、豊臣氏が滅亡した。
1619	元和 5	6月 福島正則が改易された。 7月 浅野長晟が芸備 42 万石に封ぜられた。 8月 広島藩が郷村掟書七か条を出した。
1624	寛永元	広島藩領に大地震があった。
1629	寛永 6	超福寺を改めて石嶽山光教坊を称した。
1638	寛永 15	広島藩領内の蔵入地に対し地詰を実施した。

1642	寛永 19	幕府の倭約令が広島藩領に布告された。
1646	正保 3	広島藩領内の給地に対し地詰を実施した（「川角村御地詰帳」現存）。
1649	慶安 2	3月 広島藩領の郡中に五人組の結成が令せられた。 この年、広島藩領に大地震があった。
1650	慶安 3	広島藩領全域に土免制（春免）を採用した。
1661	寛文元	貴船神社が洪水により流失した。
1663	寛文 3	貴船神社が貴船山に遷座された。
1664	寛文 4	幕命により安南・安北の郡名を安芸郡に復した。
1665	寛文 5	幕府が諸宗寺院法度を公布した。
1683	天和 3	坂面大池（中溝大池）が掘削された。
1695	元禄 8	広島藩家中・郡中・町方に倭約令が布告された。
1696	元禄 9	宮崎安貞が『農業全書』を著わした。
1699	元禄 12	広島藩家中・郡中・町方に倭約令が布告された。
1702	元禄 15	平谷八幡宮が的場山に遷座し的場神社となった。
1707	宝永 4	広島藩領に大地震があった。
1709	宝永 6	「御殿様入国の祝儀」として、寸志米を上納した。
1712	正徳 2	正月 広島藩が郡制を改革し（正徳新格）代官制を廃して、所務役人・頭庄屋を任命した。川角村庄屋四郎右衛門が頭庄屋格となった。
1715	正徳 5	榊山神社が焼失した。
1716	正徳 6	山井の溜池が掘削された。
1716	享保元	広島藩領に定免制を採用した。
1718	享保 3	6月 所務役人・頭庄屋制を廃して郡制を古格（割庄屋制）に戻した。また定免制を廃し土免制に復した。 この年、藩内各郡の郷倉に救恤用の置籾を常備した。 川角の貴船神社社殿が再建された。
1724	享保 9	榊山神社が再建された。
1729	享保 14	川角の貴船神社祝詞殿が建立された。
1732	享保 17	うんかが発生して大凶作となり、広島藩領では、8,600 余人の餓死者が出た。
1735	享保 20	安芸郡海田市の儒者加藤友益が『社倉攷意』を著わした。
1738	元文 3	広島藩が寸志米の上納法を定め、組合村々に布達した。
1745	延享 2	6月 集中豪雨により二河川が氾濫して川土手が数か所決壊し、川角村が大洪水に見舞われた。 この年、安芸郡矢野村尾崎神社神官香川将監が矢野村に社倉を設立した。
1749	寛延 2	尾崎神社神官香川将監が押込村・川角村・苗代村・栃原村に社倉法を実施した。
1750	寛延 3	梶山新兵衛らが的場神社神殿を建造した。
1753	宝暦 3	幕命により困籾が各郡の郷蔵に貯蔵された。
1758	宝暦 8	熊野村が榊山神社・熊野本宮・榊森神社における虫送り祈禱湯立許可を願い出た。
1771	明和 8	東が迫の溜池が掘削された。
1780	安永 9	12月 広島藩領内全域に社倉法が実施された。
1796	寛政 8	6月 熊野村・川角村に洪水。
1798	寛政 10	熊野村の住屋長兵衛が筆墨を上方方面より直仕入して売りさばいた。
1799	寛政 11	焼山村のよしという女性が病母に孝養を尽くしたので褒賞された。また焼山村の医師養碩佳景父子が孝廉の人として褒賞された。
1800	寛政 12	熊野本宮が焼失し、神体も中絶した。
1801	享和元	『芸備孝義伝』（初編）が刊行された。
1815	文化 12	川角村が『国郡志御編集ニ付諸色書出帳』を提出した。
1819	文政 2	広島藩が国郡志編集のため、村々から下調書など資料の提出を命じた。

1825	文政 8	7月 苗代村の友蔵が病父に孝養を尽くし、褒賞された。
1827	文政 10	4月 川角村が洪水に見舞われ、1町6段余が砂入地となった。 この年、熊野村光教坊本堂再建の際、村辻（村費用）として村民に負担がかけられた。
1829	文政 12	3月 頼杏坪らが『芸藩通志』159巻を完成した。
1830	文政 13	5月 川角村が洪水に見舞われ、5段6畝余が砂入地となった。 8月 川角村が洪水に見舞われ、8段9畝余が砂入地となった。
1831	天保 2	住屋長兵衛・貞二・勘三郎らが筆の売捌取次の筆頭に名を連ねた。
1834	天保 5	佐々木為次が毛筆製造の技術習得のために有馬へ赴いた。
1836	天保 7	熊野村が旱害による大凶作で、餓死者 500 余人を出した。
1837	天保 8	『安芸郡熊野村早稲并中晩稲田毛上有米目録』が作成された。 又この年、筆墨商住屋貞右衛門が藩から褒美として銀 80 目を下賜された。
1838	天保 9	佐々木為次が帰郷し、毛筆製造の技術を村民に教授した。
1846	弘化 3	音丸常太（乙丸常太）が有馬にて毛筆の製法を習得し、熊野村に伝えた。 また井上治平が広島研屋町の吉田清蔵に師事して製筆法を習得した。
1848～1853	嘉永年間	このころ、熊野の毛筆職工は 10 人、生産量は年間 1,000 本位であった。
1853	嘉永 6	6月 米国東インド艦隊司令長官ペリーが軍艦 4 隻を率いて浦賀に来航した。 この年、新雀井手をめぐり、熊野村と川角村との間に水論がおきた。
1854	安政元	3月 日米和親条約が締結された。 11月 地震により、熊野村では地割れが生じた。
1855	安政 2	広島藩が大砲製造のため、梵鐘・銅・真鍮などの供出を命じた。熊野村もこれに協力した。
1858	安政 5	6月 熊野村百姓伊助の娘みつが父亡きあと母に孝養を尽くして褒賞された。 日米修好通商条約が締結された。 12月 熊野村百姓伊助の娘みつと同村百姓理助の娘しょうが孝子として海田市御茶屋で藩主長訓に謁見を許された。
1859	安政 6	5月 熊野町七郷が藩主長訓の帰国を祝し、寸志米 38 俵を上納した。 10月 安政の大獄が激化し、吉田松陰らが死刑となった。 この年、藩府が熊野村百姓に対し、安政 3 年納入米の俵形・縄よりの良好を褒して銭 7 貫余を下賜した。
1860	万延元	閏 3月 新雀井手水論につき、熊野村と川角村の間で和議が成立した。
1863	文久 3	5月 長州藩が攘夷を決行し、下関で米・仏・蘭艦を砲撃した。 8月 8月 18 日の政変により、尊攘派の三条実美ら 7 卿が長州へ下った。
1864	元治元	3月 大名の往還が激しくなり、助郷が地方・浦方相割となった。 7月 禁門の変において、長州藩が敗退した。 8月 幕府が諸藩に長州征討を命じた（第一次征長の役）。 8月 英米仏蘭連合艦隊が下関を砲撃した（下関戦争）。 10月 第一次征長の役のため、幕兵・藩兵が広島城下及び周辺に集結した。 11月 第一次征長の役のため、熊野村は御用人夫 86 人の徴発を命ぜられた。 第一次征長の役が終結した（長州藩が幕府に謝罪した）。
1865	慶応元	4月 幕府が諸藩に長州再征を命じた（第二次征長の役）。 6月 第二次征長の役のため、熊野村が御用人夫 94 人の徴発をうけた。 12月 第二次征長の役のため、幕兵・諸藩兵が広島城下及びその周辺に集結した。
1866	慶応 2	正月 薩長同盟が密約された。 6～7月 佐伯郡方面が第二次征長の役の主戦場となり、大きな被害をうけた（幕府側は敗退を重ねた）。 7月 第二次征長の役に、広島藩が農兵を募集し、熊野村も 5 名が応募し

		た。 将軍家茂が死去した。 8月 将軍家茂の喪のため、第二次征長の役を休止した。
1867	慶応3	10月 将軍徳川慶喜が大政を奉還した。討幕の密勅が薩長二藩に下った。 12月 王政復古の大号令が発せられた。 この年、広島藩領各地にて民衆が蜂起して「世直し」状況となった。
1868	明治元	正月 鳥羽・伏見の戦がおきた（戊辰戦争が始まった）。 3月14日 五箇条の御誓文。 この年、榊山神社拝殿が建立された。 熊野の毛筆職工は80人、生産量は年間約5万本であった。
1869	明治2	5月 榎本武揚らが箱館で降伏した（戊辰戦争が終結した）。 6月 版籍奉還が実施され、諸藩に知藩事を任命した。
1870	明治3	9月 平民が苗字を名乗ることを許した。
1871	明治4	1月 郵便規制が制定された。 4月 戸籍法が公布された。 5月 新貨条例が公布された（円・銭・厘が貨幣単位となった）。 7月 廃藩置県が断行された。 8月 武一騒動がおきた。熊野村でも約900人が参加した。 穢多・非人解放令が発せられた。 散髪・脱刀が許可された。 9月 田畑勝手作りが許可された。 10月 広島県が戸籍布令を出し、県下を158小区に分割、熊野村・平谷村・川角村は第15小区に所属した。
1872	明治5	1月 戸籍布令により、戸長・戸長副制が定められた。第15小区の戸長に神藤徳孝、戸長副に佐々木健太郎と進藤平三郎が任命された。 2月 大小区制が実施された。 田畑永代売買の禁が解かれた。 4月 大小区制の設置により、熊野村・平谷村・川角村は第3大区5小区に所属した。 7月 全国の土地に地券が交付されることになった。 8月 学制が頒布された。 9月 小学教則が公布された。 地価取調規則が公布された。 11月 太陰暦を廃し、太陽暦が採用された（12月3日を明治6年正月元日とした）。 11月 大小区制の下に大組・小組制が実施された。
1873	明治6	3月 熊野村は地租改正の準備のため、地券の下調べと絵図面を県庁へ提出した。 5月 西光寺小学校が官許され、熊野・川角・平谷各村の子供300人余が手習いを始めた。 7月 地租改正条例が公布された。
1874	明治7	11月 広島県郵便線路図が作成された。 この年、小学校として孔時館・誠信館・階梯舎・斉文舎・必隣舎・開云舎・精業舎・翫学舎・教義館が設立された。
1875	明治8	8月 地租改正に伴い、第3大区は土地の測量と地等の決定がなされた（明治10年終了）。
1876	明治9	3月 孔時館が中溝学校と改称された。 7月 翫学舎が川角学校に、教義館が平谷学校にそれぞれ改称された。 8月 中溝学校を中出来学校と改名した。台風により呉地の家屋が11戸倒れた。
1877	明治10	8月 東京で勸業博覧会が開催され、熊野から西尾平助が毛筆を出品し入

		賞した。
1878	明治 11	6月 中出来学校が分割され、中溝学校と出来庭学校になった。 7月 郡区町村編制法・府県会規則・地方税規則が公布された（三新法）。 11月 町村戸長選挙規則が公布された。 この年、郡区町村編制法により、第3大区は安芸郡にもどり、第5小区が廃せられ、熊野は、熊野村・平谷村・川角村となった。
1879	明治 12	9月 教育令を制定した。
1880	明治 13	3月 川角学校が川角小学校に、平谷学校が平谷小学校に、それぞれ改称された。 4月 区町村会法が公布された。 8月 苗代小学校が発足し、押込・平谷に分教場が設置された。
1881	明治 14	5月 小学校教則綱領が制定され、初等3年・中等3年・高等2年となった。 7月 中学校教則大綱が制定された。 8月 師範学校教則大綱が制定された。 10月 詔勅が出されて、1890(明治23)年に国会を開設することに決定した。
1882	明治 15	4月 中溝学校が中溝小学校と改称された。
1883	明治 16	この年、熊野が旱害により凶作となった。 熊野の毛筆生産量は約141万本であった。
1886	明治 19	4月 中溝小学校が熊野小学校に改称され、出来庭・萩原・平谷の3校を合併した。 小学校令・中学校令・師範学校令が公布された。
1887	明治 20	4月 熊野小学校が熊野簡易小学校と改称された。
1888	明治 21	4月 熊野簡易小学校が熊野尋常小学校と改称された。 市制・町村制が公布された（明治22年4月施行）。 11月 熊野尋常小学校運動会が初めて榊山神社境内で開催された。
1889	明治 22	2月 大日本帝国憲法が公布された。 2月 世良保良次が熊野村長となった（明治26年5月まで）。 4月 町村制の公布により、熊野村と本庄村（川角・平谷・押込・苗代・萩原の諸村合併）に分けられた。 西尾平助・大林周平が広島県工業参考品を寄付し、賞状を下附された。 6月 菅尾泰助が本庄村長となった（明治27年5月まで）。
1890	明治 23	4月 天覧に供した諸物品のうちから、西尾平助出品の熊野筆7種が買い上げられた。 10月 小学校令が公布された。 教育ニ関スル勅語が發布された。
1891	明治 24	4月 本庄北尋常小学校が発足した。 6月 本庄北尋常小学校が萩原字西原と押込の2か所の公教場とともに開校した。
1893	明治 26	4月 焼山郵便局が熊野村へ移転し、熊野郵便局と改称された。 5月 中井堰が熊野村長となった（明治30年5月まで）。 この年、熊野村に三等郵便局が設置された。
1894	明治 27	5月 真藤齋が本庄村長となった（明治32年8月まで）。 8月 日清戦争が始まった。 この年、熊野が旱害により凶作となった。
1896	明治 29	4月 追分尋常小学校が発足した。
1897	明治 30	3月 本庄村長真藤齋に対し村税に関する上申書が苗代の65名連署で提出された。 4月 熊野尋常小学校が熊野尋常高等小学校となった。 5月 佐々木亮之輔が熊野村長となった（明治32年3月まで）。

		この年、二化めい虫（うんか）が大発生し凶作となった。
1898	明治 31	この年、静流隼田翁碑が建立された。 熊野の毛筆製造戸数は 630 戸、1,050 人であった。
1899	明治 32	3 月 井上真一郎が熊野村長となった（明治 36 年 4 月まで）。 8 月 神藤文吾が本庄村長となった（明治 36 年 12 月まで）。
1900	明治 33	3 月 市町村立小学校教育費国庫負担法が公布された。 10 月 本庄北尋常小学校が川角村の坊主山に新築移転した。
1903	明治 36	4 月 中井堰が熊野村長となった（明治 38 年 7 月まで）。 12 月 海田と呉間に鉄道が開通した。 三好平太郎が本庄村長となった（明治 41 年 1 月まで）。 この年、尺田徳太郎他 7 名が七筆会を結成した。
1904	明治 37	2 月 日露戦争が始まった。
1905	明治 38	7 月 世良実三郎が熊野村長となった（明治 43 年 1 月まで）。
1907	明治 40	7 月 豪雨・大洪水により、とくに初神、新宮、出来庭、川角地区が大きな被害をうけた。 9 月 横山製筆合名会社が成立した。 10 月 梶山先生之碑が建立された。
1908	明治 41	1 月 神藤文吾が本庄村長となった（大正元年 12 月まで）。 12 月 熊野村農民が県知事あてに共同苗代設置免除の請願書を提出した。 この年、熊野尋常高等小学校が榊山神社境内に新築移転した。 矢野峠が自動車通行可能となった。
1909	明治 42	2 月 安芸郡斯民会が発足し、善行者として熊野村の馬上ハナヨが表彰された。 3 月 本庄村で共同苗代反対運動の騒ぎがあった。 8 月 片山仁一郎記念碑が建立された。
1910	明治 43	1 月 伊藤太三郎が熊野村長となった（大正 3 年 2 月まで）。
1911	明治 44	4 月 大日本文具教育品博覧会（東京）に、熊野問屋組合の 26 名が毛筆を出品し好評を博した。 3 月 安芸郡斯民会が熊野七筆会を表彰した。
1912	大正元	9 月 本庄水源池の建設工事が着手された（大正 7 年完成）。 12 月 横田平吉が本庄村長となった（大正 11 年 1 月まで）。
1913	大正 2	この年、川角村村議会が本庄北尋常小学校の平谷移転を決定した。
1914	大正 3	2 月 仏円堤が熊野村長となった（大正 4 年 2 月まで）。 8 月 日本はドイツに宣戦布告し、第 1 次世界大戦に参加した。 12 月 毛筆奨励会が発足した。
1915	大正 4	2 月 三地清人が熊野村長となった（同年 11 月まで）。 3 月 熊野本宮社の礼拝殿が再建された。 11 月 世良実三郎が熊野村長となった（大正 6 年 1 月まで）。
1916	大正 5	1 月 商工会及び工親会が発足した。 この年、熊野～神山間の県道が開通した。 熊野の毛筆製造戸数は 1,349 戸、3,717 人となった。
1917	大正 6	1 月 阿原臣が熊野村長となった（大正 7 年 10 月まで）。
1918	大正 7	7 月 熊野村で米騒動がおこった。 10 月 町制施行。熊野町となり、阿原臣が初代熊野町長となった（昭和 4 年 2 月まで）。
1919	大正 8	7 月 梅雨期の長雨により、熊野川の堤防が決壊して大きな被害が出た。
1920	大正 9	1 月 熊野筆品評会が開催された。 3 月 熊野尋常高等小学校が学芸大会を開催した。 この年、熊野町に電話が開通した。
1921	大正 10	12 月 熊野尋常高等小学校で児童学芸品展覧会と、毛筆及び農産物品評会

		が開催された。 この年、熊野の毛筆製造戸数は1,205戸、1,780人であった。
1922	大正 11	1月 吉岡寅吉が本庄村長となった(同年6月まで)。 3月 全国水平社が創立された。 6月 織田隼人が本庄村長となった(昭和6年3月まで)。 11月 学制頒布50年記念式が熊野尋常高等小学校・本庄北尋常小学校で 挙行された。
1923	大正 12	2月 熊野毛筆品評会規則が制定された。 9月 関東大震災に対する義捐物品(筆)を熊野尋常小学校から発送した。
1924	大正 13	10月 熊野尋常高等小学校主催の書方講習会が小川正孝を講師に招いて 開催された。 4月 追分尋常小学校が追分尋常高等小学校となった。 西光寺婦人会が母体となり、婦徳実科高等女学校が設立された。 9月 熊野尋常高等小学校に二階建の校舎が完成した。 12月 熊野尋常高等小学校創立50周年事業として児童教育品展覧会、児童 伽会、創立50周年記念式、教育功労者表彰式、記念児童角力大会が行わ れた。
1925	大正 14	3月 普通選挙法(男子)が成立した。 この年、光教坊が幼稚園を創設した。 坂面大池が拡張された。
1926	昭和元	4月 (旧制)熊野中学校が創設された。 5月 摂政宮裕仁親王が広島に来られ、熊野の毛筆製造作業を見学され た。 11月 矢野と熊野間にバス路線が開通した。 12月 熊野商工会が発足した。
1927	昭和 2	この年、婦徳実科高等女学校が婦徳高等女学校と改称された。
1928	昭和 3	4月 本庄北尋常小学校が、本庄北尋常高等小学校となった。 6月 熊野信用組が創設された。 この年、(旧制)熊野中学校が廃校となった。 広島中央放送局が開局し、ラジオ放送が始まった。
1929	昭和 4	3月 才津原積が熊野町長となった(昭和5年2月まで)。 11月 獣毛消毒場が完成した。
1930	昭和 5	2月 伊藤忠兵衛が熊野町長となった(昭和6年9月まで)。
1931	昭和 6	1月 毛筆元祖佐々木為次先生碑が建立された。 4月 本庄北尋常高等小学校が廃止され、熊野尋常高等小学校に合併され た。 熊野町は川角・平谷を編入した。 9月 満州事変が始まった。 10月 阿原臣が熊野町長となった(昭和10年9月まで)。 12月 第一回全国書き方展覧会が熊野尋常高等小学校で開催された。
1932	昭和 7	4月 全国書き方展覧会が全国書道展覧会と改称された。 7月 熊野尋常高等小学校は熊野第一尋常高等小学校となり、追分尋常高 等小学校が熊野第二尋常高等小学校となった。
1934	昭和 9	12月 第四回全国書道展覧会が熊野第一尋常高等小学校で開催された。
1935	昭和 10	1月 熊野毛筆商業組合が発足した。 4月 青年学校令が公布された。 9月 梶山寿四郎が熊野町長となった(昭和14年10月まで)。 第一回筆祭が開催された。同時に「筆まつり」の歌が作られた。 10月 台湾博覧会に広島特産品として熊野筆が出品された。 11月 広島県学童競書会において、西尾糸子が入賞した。
1936	昭和 11	1月 西光寺本堂が焼失した。

		6月 広島県振興産業展覧会に毛筆を出品した。 12月 第六回全国書道展覧会が熊野第一尋常高等小学校で開催された。 この年、熊野の毛筆生産量は約7,000万本であった。
1937	昭和12	5月 西光寺本堂が再建された。 7月 日中戦争が勃発した。 11月 第七回書道展覧会が熊野第一尋常高等小学校で開催された。
1938	昭和13	11月 熊野毛筆商業組合が創立された。 12月 第八回全国書道展覧会が熊野第一尋常高等小学校で開催された。
1939	昭和14	4月 熊野町に警防団が組織された。 11月 伊藤実雄が熊野町長となった(昭和21年3月まで)。 この年、熊野町が旱害により大凶作となった。 熊野の毛筆生産量が全国比90%に達した。
1940	昭和15	4月 熊野第一尋常高等小学校が榊山神社境内から現在地(3541番地)への移転を完了した。 萩原分校が廃止された。 5月 毛筆業連合総会が熊野町で開催された。 11月 紀元2600年式典が小学校や榊山神社で行われた。 12月 熊野町信用販売利用組合が設立された。
1941	昭和16	3月 国民学校令が制定された。 4月 熊野第一尋常高等小学校が熊野第一国民学校に、熊野第二尋常高等小学校が熊野第二国民学校にそれぞれ改称した。 5月 光教坊において明治以後の戦没兵士の追悼会が行われた。 12月 太平洋戦争が始まった。
1942	昭和17	3月 熊野毛筆商業組合が広島県毛筆工業組合に改組された。 この年、バス事業統合化により熊野胡自動車合資会社が広島電鉄に統合された。
1944	昭和19	5月 熊野第一国民学校の創立75周年記念式が挙行された。 7月 広島県毛筆工業組合が広島県毛筆統制組合に改組された。 この年、熊野町農業会が設立された。
1945	昭和20	3月 「決戦教育措置要項」の閣議決定により、国民学校初等科を除いて授業停止になった。 6月 熊野第一国民学校学徒隊の結成式が行われた。 8月 広島に原子爆弾が投下された。 ポツダム宣言を受諾し、太平洋戦争が終わった。 9月 枕崎台風が上陸し、石嶽山が各所でくずれ、河川の堤防が各所で決壊し、大きな被害をもたらした。このとき、新宮区で5名の青少年が埋没死した。 12月 農地調整法が改正公布された(第一次農地改革)。
1946	昭和21	4月 諏訪本光三が熊野町長となった(昭和22年3月まで)。 10月 自作農創設特別措置法が公布された(第二次農地改革)。 11月 日本国憲法が公布された。 この年、農地委員会が設置され、小田原千里以下10名が選出された。
1947	昭和22	1月 毛筆輸出組合が結成された。 3月 教育基本法・学校教育法が公布された。 4月 熊野町立熊野第一小学校、熊野町立第二小学校・熊野町立熊野中学校が発足した。全国の市町村議会の地方議員選挙が行われ、熊野町では22名の町議会議員が選出された。青森斉が熊野町長に選ばれた。 婦徳高等女学校が学校法人猪野学園聖徳中学校・聖徳高等学校となった。 4月 熊野商工業協同組合が結成された。 5月 日本国憲法及び地方自治法が施行された。 8月 熊野毛筆元祖頌徳碑が榊山神社境内に建立された。

		この年、農業協同組合法が施行された。 画筆の生産が飛躍的に伸びた。
1948	昭和 23	3月 警察法が施行され、熊野町警察署が発足した。 5月 熊野町農業協同組合が設立された。 7月 教育委員会法が公布された。 8月 熊野町農業会が解散した。 9月 熊野中学校が「筆の都熊野」を刊行した。 11月 光本岩登が熊野町長となった（昭和 25 年 11 月まで）。 この年、熊野の毛筆生産量は 1,500 万本であった。
1949	昭和 24	8月 シャラブ勧告が出された。 この年、聖徳中・高等学校が安芸郡船越町に移転した。 中小企業等協同組合法が施行された。
1950	昭和 25	2月 熊野毛筆事業協同組合が結成された。 6月 朝鮮戦争が始まった。 12月 井上寿三が熊野町長となった（昭和 29 年 1 月まで）。
1951	昭和 26	3月 聖徳中・高等学校が廃校となった。 4月 熊野町議会議員が改選された。このとき議員定数が 4 名削減され、18 名となった。 毛筆習字が小学校 4 年以上で復活した。 5月 第一回全国習字教育研究発表会が熊野第一小学校で開催された。 7月 熊野町農地委員会が解散した。 9月 サンフランシスコ平和条約が締結された。 10月 国家地方警察安芸区警察署が設立され、熊野町には警部補派出所が置かれた。 熊野町警察署が廃止された。
1952	昭和 27	3月 熊野町農業協同組合が貯蓄優秀組合として、大蔵省及び日本銀行から表彰された。 6月 吉和事件がおきた。 7月 熊野信用組合が設立された。 10月 熊野町教育委員会が発足した。
1953	昭和 28	7月 朝鮮戦争が終結した。
1954	昭和 29	2月 城本勝司が熊野町長となった（昭和 38 年 4 月まで）。 7月 国家地方警察安芸地区警察署が、海田市警察署と改称した。 10月 川角の貴船神社社殿が改築された。 この年、聖徳幼稚園が開設された。 熊野の毛筆生産高は全国比 70%、画筆 60%を占めた。
1955	昭和 30	4月 幼稚園淳教園が開設された。
1957	昭和 32	熊野町が旱害により凶作となった。
1958	昭和 33	書写が小学校 3 年生以上で必修となった。 熊野の毛筆生産高は全国比 90%に達した。
1959	昭和 34	2月 熊野商工会が『筆の都熊野誌』を発行した。
1963	昭和 38	5月 馬上次内が熊野町長となった（昭和 44 年 3 月まで）。
1964	昭和 39	5月 広島県書画筆事業協同組合が発足した。 この年、全国書道展覧会が全国学生書画展覧会と改称された。
1965	昭和 40 年	9月 筆塚（池田勇人筆）が榊山神社境内において建立除幕された。
1966	昭和 41	3月 熊野信用組合が安芸信用組合に改組された。 この年、熊野団地の造成が開始された。
1968	昭和 43	5月 中央公民館が開設された。 この年、第二聖徳幼稚園が開設された。 熊野団地が完成した。

1969	昭和 44	4月 熊野第三小学校が開校された。 ひかり学園が保育事業を開始した。 南崎高市が熊野町長となった（平成元年4月まで）。 この年、同和対策事業特別措置法が成立した。
1970	昭和 45	3月 日本万国博覧会に、熊野筆を出品し、毛筆をタイムカプセルに納めた。 この年、町の人口増加に伴い、町議会議員定数を2名増やし、定員20名とした。 米の生産調整が始まり、水田の休耕が開始された。
1971	昭和 46	4月 西公民館が開館した。
1972	昭和 47	4月 みどり園が開設された。 安芸信用組合が合併して、広島県中央信用組合（熊野支店）となった。 5月 県道矢野安浦線（中溝バイパス）が開通した。
1973	昭和 48	この年、熊野町が熊野町整備基本計画（昭和60年目標）を策定した。
1974	昭和 49	5月 伝統的工芸品産業の振興に関する法律（伝産法）が制定された。 9月 熊野第一小学校が学校創立百周年記念式典を催した。 熊野町立中央保育所が開所された。
1975	昭和 50	4月 海田・瀬野川・坂・熊野農協が合併、安芸農業協同組合が設立された。 4月 海田地区消防組合熊野出張所が設置された。 5月 熊野筆が伝統的工芸品の指定を受けた。 10月 熊野第一小学校創立百周年記念誌「熊野川」が刊行された。
1976	昭和 51	2月 熊野筆事業協同組合が発足した。 4月 国土調査法による地籍調査が始まった。 淳教園が幼稚園となった。 6～8月 平谷・城之堀・初神地区を中心に早害による農作物被害が大きかった。
1977	昭和 52	4月 広島県立熊野高等学校が開校した。 熊野第四小学校が新設された。 機構一部改正により衛生課を設置した。 5月 熊野筆がフラワーフェスティバルに参加した。 8月 東山配水池が完成した。 この年、熊野中学にアメリカ合衆国から13人の教育長が学校視察に訪れ、視聴覚機器活用の授業を参観した。 また、この年から同和住民学習会が始まった。
1978	昭和 53	2月 熊野町環境整備工場が新設された。 3月 西連絡所事務室が完成した。 4月 熊野筆開館が落成した。 5月 熊野町郷土館が開館した。 6月 三笠宮寛仁親王殿下が筆造りを見学された。 7月 熊野中学校が県中学校軟式庭球大会で優勝した。 8月 呉地浄水場改良工事が完成した（水道課移転）。 11月 熊野町町制施行60周年記念式典が挙行された。
1979	昭和 54	4月 同和対策課が設置された。 5月 熊野郵便局が移転、新館で開業した。 6月 東公民館が開設された。 9月 熊野筆が「広島県ふる里産業」に認定された。 12月 NHK教育テレビが「熊野筆繁昌記」を全国に放映した。 この年、中国交易会を通じて、筆の原毛が中国から直接輸入されることになった。

1980	昭和 55	4月 住民基本台帳が電算化された。 この年、熊野町が熊野町総合基本計画（昭和 65 年目標）を策定した。
1981	昭和 56	4月 熊野町立熊野東中学校が開校した。 初神保育園が開かれた。 10月 熊野町健康体操クラブが文部大臣賞を受賞した。 この年、熊野の毛筆生産高は、3,440 万本、画筆・刷毛を含めると 1 億 2,410 万本であった。
1982	昭和 57	8月 初神配水池が完成し、県広域水道より給水が始まった。 10月 広報「くまの」100 号までの縮刷版を刊行した。 11月 西公民館が優良公民館として文部大臣表彰を受けた。 12月 熊野町防災行政通信施設が開局した。
1984	昭和 59	2月 業者委託方式による学校給食（小学校）が始まった。 4月 広島県中央信用組合が広島県信用組合（熊野支店）と改称された。 広島県立熊野高等学校に芸術コースが設置された。 7月 熊野町献血会が厚生大臣表彰を受けた。 サンサンひろしまに熊野町も参加した。 熊野中学校野球部が第 9 回広島県中学校野球選手権大会で優勝した。 10月 環境整備工場ごみ焼却炉 2 基が増設された。
1985	昭和 60	4月 指定金融機関制度を導入した。 中国地方で初の乗継駐車場の使用を開始した。 5月 教育委員会が中央公民館に移転した。 6月 熊野町民会館が開館した。 11月 第 46 回中国中学校駅伝大会で熊野中学校チームが 5 年ぶり 3 度目の優勝をした。 11月 こぐま絵本の会が広島文化賞を受賞した。
1986	昭和 61	2月 熊野町消防団が財団法人日本消防協会から優良表彰を受けた。 4月 社会福祉協議会事務局が町民会館へ移転した。 広島熊野道路に着手した。 9月 第 4 期上水道拡張事業認可を取得した。
1987	昭和 62	3月 都市計画区域を全町域に拡大決定した。 3月 熊野町社会福祉協議会が法人化され、社会福祉法人熊野町社会福祉協議会が設立登記された。 4月 行政オンラインシステムが稼働した。 印鑑登録のカード制が実施された。 町民グラウンドの使用が開始された。 6月 総合基本計画アンケートが実施された。 7月 都市計画道路が変更された。 9月 水道料金が改定された。 熊野町重要文化財に榊森神社寄木造狛犬一對と「慶長六年安芸安南郡熊野村御検地帳」2 冊を指定した。 10月 「安芸熊野町史」通史編が刊行された。 11月 中国中学校駅伝大会で熊野中学校が優勝した。
1988	昭和 63	3月 熊野町冒険公園が開設された。 5月 熊野町民体育館が落成した。 ※以上『熊野町史』より
1989	平成元	4月 西村清登が熊野町長となった（平成 9 年 4 月まで）
1990	平成 2	広島熊野道路が開通
1994	平成 6	筆の里工房オープン
1997	平成 9	4月 平本芳之が熊野町長となった（平成 20 年 10 月まで） 筆の里工房で「筆の里ありがとうのちょっと大きな絵てがみ大賞」の作品

		を全国公募
2001	平成 13	熊野町中央地域健康センター、熊野町西部地域健康センターの開設
2005	平成 17	熊野町立図書館
2008	平成 20	1 1 月 三村裕史が熊野町長となった（現在に至る） 町制施行 90 周年 熊野町東部地域健康センターの開設
2018	平成 30	町制施行 100 周年 7 月豪雨災害（甚大な被害） →『熊野町平成 30 年 7 月豪雨被災誌』を作成（令和 3 年 3 月）
2021	令和 3	熊野東防災交流センターの開設
2022	令和 4	熊野西防災交流センター新館の開設